

平成24年度

決算説明資料

株式会社 沖縄銀行

【目次】

頁

I. 平成24年度決算ダイジェスト		
1. 損益の状況	単	1
2. 主要資産・負債の状況	単	2
3. 経費	単	5
4. 資産健全化の状況	単	6
5. 自己資本比率（国内基準）の状況	単・連	8
6. 業績予想	単・連	9
II. 平成24年度決算の概況		
1. 損益状況	単・連	10
2. 業務純益	単	12
3. 利鞘	単	12
4. 有価証券関係損益	単	13
5. 自己資本比率	単・連	13
6. ROE	単	14
III. 貸出金等の状況		
1. リスク管理債権の状況	単・連	15
2. 貸倒引当金の状況	単・連	16
3. リスク管理債権に対する保全状況	単・連	16
4. 金融再生法開示債権	単・連	17
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	17
6. 引当率・保全率の状況	単・連	18
7. 自己査定結果及び債権分類額（率）の状況	単	19
8. 自己査定結果と開示債権との関係	単	20
9. 業種別貸出状況等	単	21
(1) 業種別貸出金	単	21
(2) 業種別リスク管理債権	単	21
(3) 卸売・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高等	単	22
(4) 生活密着型ローン残高	単	23
(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単	23
10. 信用保証協会保証付融資	単	23
11. 系列ノンバンク向け融資残高	単	23
12. 預金、貸出金の残高	単	23
13. 個人・法人預金の種類別内訳（平残）	単	24
IV. 業績予想等		
1. 平成25年度の業績予想	単	24
2. 人員と店舗の状況	単	24
3. 保有株式について	単	25
4. 不良債権について	単	25
(1) 処理損失	単	25
(2) 残高	単	25
(3) 最終処理と新規発生	単	26
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単	26
(5) 不良債権比率	単・連	26

I. 平成24年度決算ダイジェスト

1. 損益の状況(単体)

○ 概況(前年度比較)

経常収益は、役員取引等収益が増加したものの、資金運用収益及び有価証券売却益の減少などにより、前年比17億円減少の368億13百万円となりました。

コア業務純益は、経費の増加があったものの、資金利益及び役員取引等利益が増加したことなどから、前年比12億8百万円増加の103億24百万円となりました。

経常利益は、与信費用の増加があったものの、コア業務純益が増加したことなどにより、前年比9億18百万円増加の93億14百万円となりました。また、当期純利益は、前年比3億5百万円増加の54億28百万円となりました。

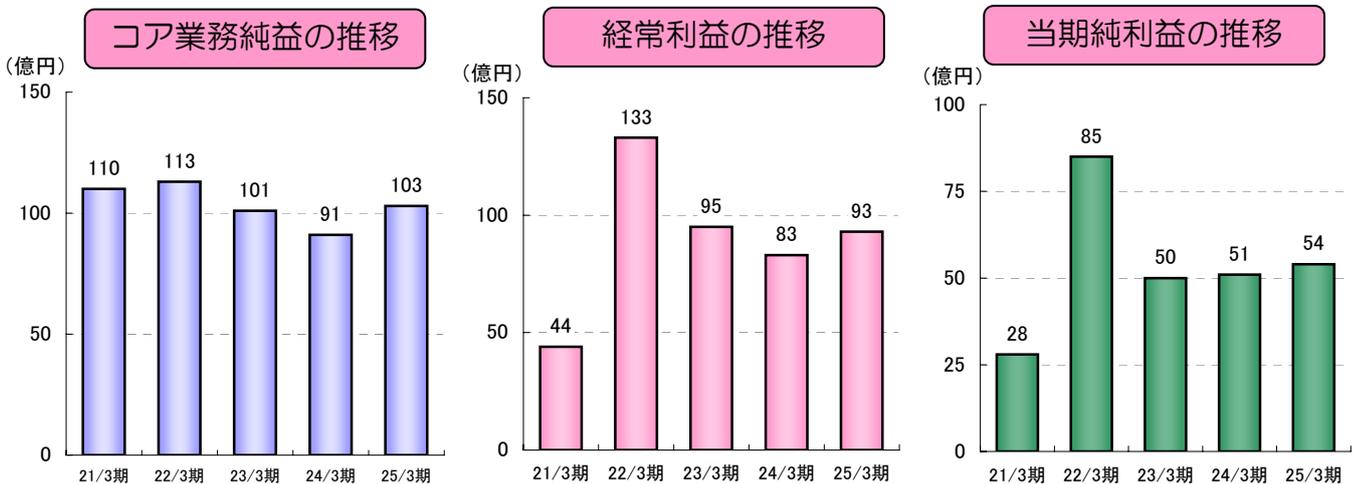
(単位：百万円)

科目	No.	24/3期	25/3期	
				増減
経常収益	1	36,831	36,813	△ 17
業務粗利益	2	28,535	30,284	1,749
資金利益	3	25,668	26,989	1,320
役員取引等利益	4	2,058	2,401	343
うち信託勘定不良債権処理額	5	19	56	37
その他業務利益	6	808	893	85
うち国債等債券関係損益	7	611	723	112
経費(除く臨時処理分)	8	18,826	19,293	466
うち人件費	9	9,373	9,565	191
うち物件費	10	8,550	8,731	181
コア業務純益(A)	11	9,116	10,324	1,208
一般貸倒引当金繰入額	12	△ 1,590	△ 68	1,522
業務純益(B)	13	11,299	11,059	△ 239
臨時損益	14	△ 2,903	△ 1,745	1,158
うち償却債権取立益	15	208	173	△ 34
うち株式等関係損益	16	△ 606	△ 549	57
うち不良債権処理額	17	2,585	1,641	△ 943
経常利益	18	8,395	9,314	918
特別損益	19	△ 22	△ 8	14
税引前当期純利益	20	8,373	9,305	932
法人税等合計	21	3,250	3,877	627
当期純利益	22	5,123	5,428	305

(注) 不良債権処理総額
【算式】 No. (17+5)
25/3期 1,698百万円
24/3期 2,604百万円

《用語解説》
(A) コア業務純益
【算出】 No. (13+12-7+5)
業務純益から特殊な変動要因を除いた、銀行本来の業務による収益力を表す。

(B) 業務純益
【算出】 No. (2-8-12)
一般企業の営業利益に相当する利益を表す。



2. 主要資産・負債の状況(単体)

(1) 貸出金

○ 概況(前年度比較)

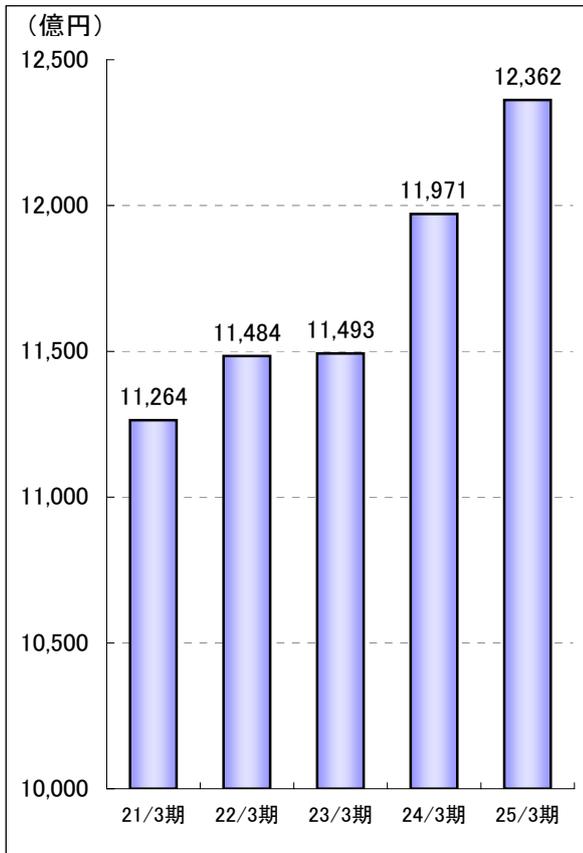
貸出金は、リテール営業の強化を図った結果、住宅ローン及び各種個人向けローンが順調に増加したほか、「SR(ストロングリレーション)活動」により取引先との関係強化に努め、事業性貸出も増加したことから、期末残高は銀行・信託勘定合計で前年比390億円増加の1兆2,362億円となりました。

(単位：億円、%)

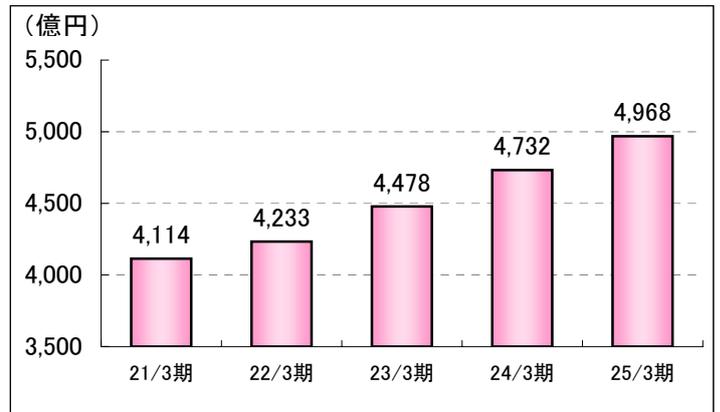
	24/3期	25/3期	
		増減	増減率
貸出金(期末残高)	11,971	12,362	390 3.26
事業性貸出	5,979	6,118	138 2.31
生活密着型ローン	4,732	4,968	235 4.97
住宅ローン	4,121	4,333	212 5.14
国・地公体向け貸出	1,258	1,275	16 1.34
貸出金(平均残高)	11,217	11,547	329 2.93

(注) 信託勘定を含んでおります。

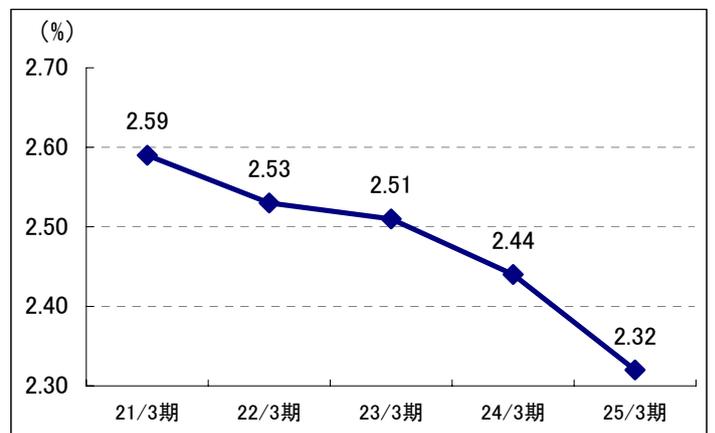
貸出金(期末残高)の推移



生活密着型ローン(期末残高)の推移



貸出金利回りの推移



(※) 利回りには信託勘定を含んでおりません。

(2) 預金

○ 概況 (前年度比較)

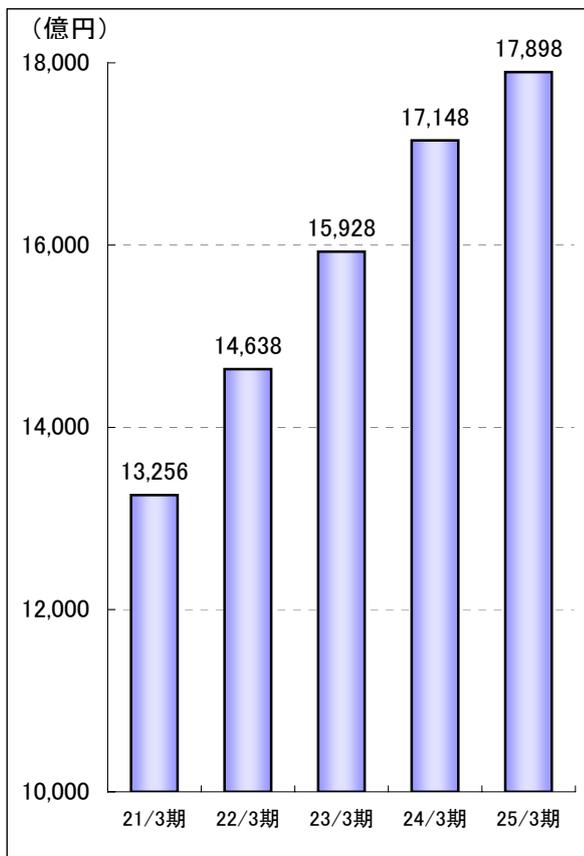
預金は、退職金の獲得、給与振込等の複合取引推進及び取引先従業員への営業強化により個人預金が順調に増加したほか、「SR(ストロングリレーション)活動」による取引先への反復訪問継続や資金トレースの強化により法人預金も順調に増加したことから、期末残高は銀行・信託勘定合計で前年比750億円増加の1兆7,898億円となりました。

(単位：億円、%)

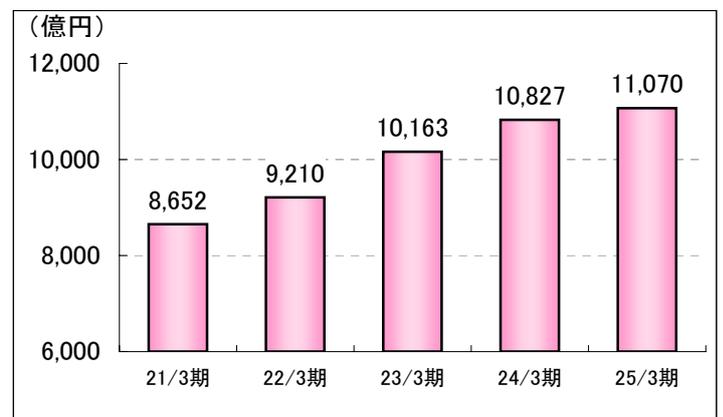
	24/3期	25/3期	
		増減	増減率
預金(期末残高)	17,148	17,898	750 4.37
個人	10,827	11,070	242 2.24
法人	4,588	4,841	252 5.51
金融	144	231	86 60.19
公金	1,587	1,755	167 10.56
預金(平均残高)	16,704	17,065	360 2.15

(注) 信託勘定を含んでおります。

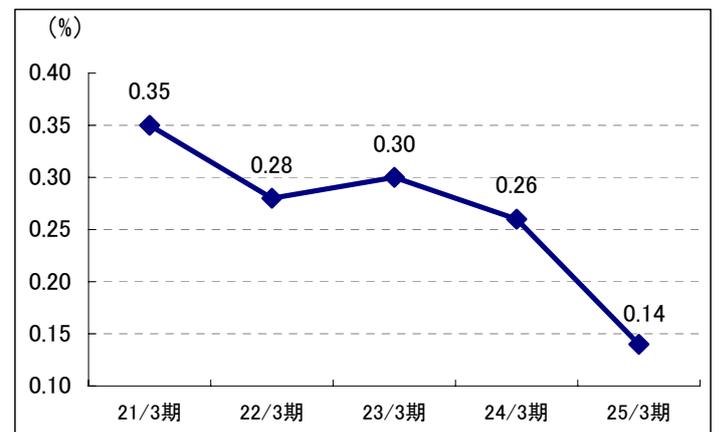
預金(期末残高)の推移



個人預金(期末残高)の推移



預金利回りの推移



(※) 利回りには信託勘定を含んでおりません。

(3) 有価証券

○ 概況 (前年度比較)

有価証券は、国債、地方債など公共債を中心に資金の効率的運用と安定収益の確保に努めた結果、期末残高は前年比602億円増加の6,002億円となりました。

また、有価証券全体の評価損益は、前年比64億円増加の132億円となりました。

【期末残高】

(単位：億円、%)

	24/3期	25/3期	
		増減	増減率
有価証券	5,399	6,002	602 11.16
債券	5,013	5,541	527 10.52
株式	181	209	27 15.27
その他	203	251	47 23.05

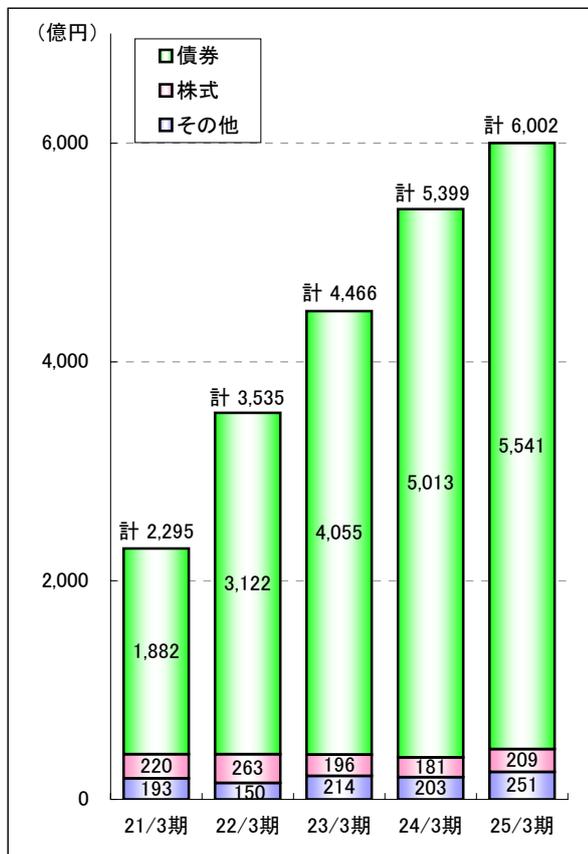
【評価損益】

(単位：億円、%)

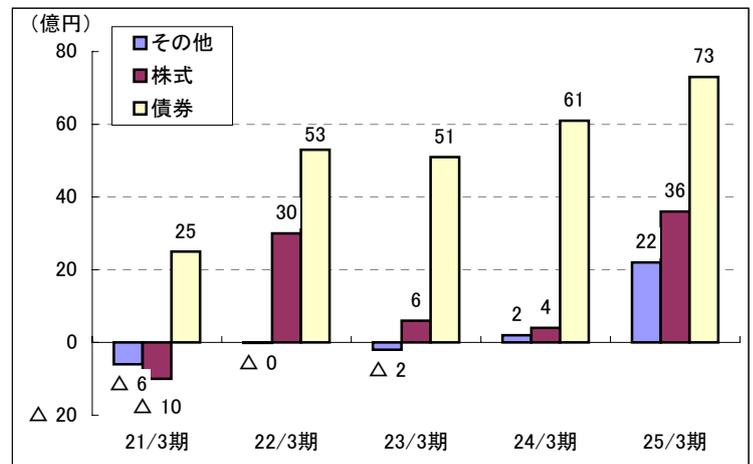
	24/3期	25/3期	
		増減	増減率
有価証券	68	132	64 94.09
債券	61	73	12 19.97
株式	4	36	31 720.18
その他	2	22	20 888.43

(注)その他には、外国証券、投資信託が含まれております。

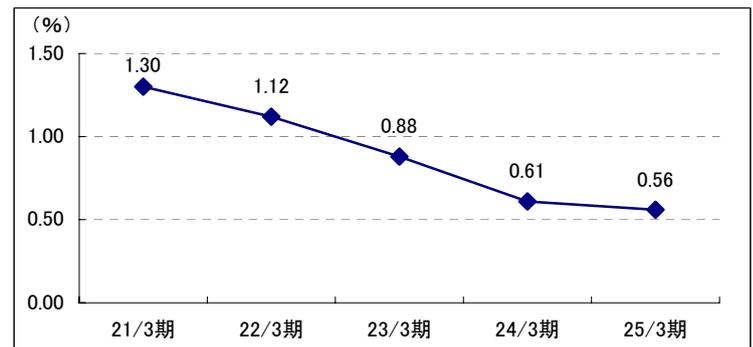
有価証券残高の推移



評価損益の推移



有価証券利回りの推移



(4) 預かり資産

○ 概況 (前年度比較)

国債は減少したものの、個人年金保険等及び投資信託の販売が取扱商品を追加したことや年度後半に投資環境が好転したなどにより増加したことから、前年比160億円増加の1,394億円となりました。

【期末残高】

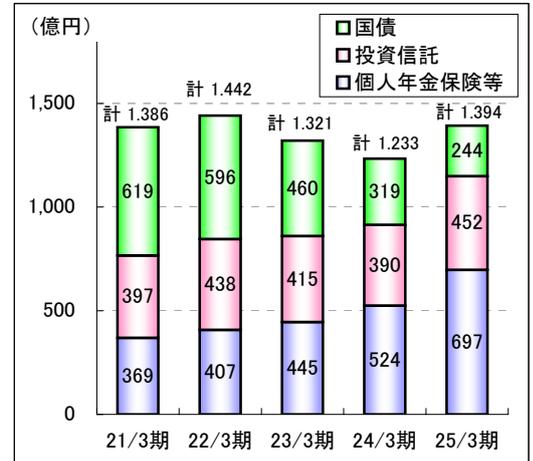
(単位：億円)

	24/3期	25/3期	
			増減
預かり資産	1,233	1,394	160
国債	319	244	△ 74
投資信託	390	452	62
個人年金保険等	524	697	172

《預かり資産》

お客様の資産運用商品を総称して、「預かり資産」と呼んでいます。

預かり資産の推移



3. 経費 (単体)

○ 概況 (前年度比較)

人件費は、退職給付費用や臨時雇費用の増加などにより、前年比1億91百万円増加の95億65百万円となりました。

物件費は、減価償却費や事務委託費等の増加などにより、前年比1億81百万円増加の87億31百万円となりました。

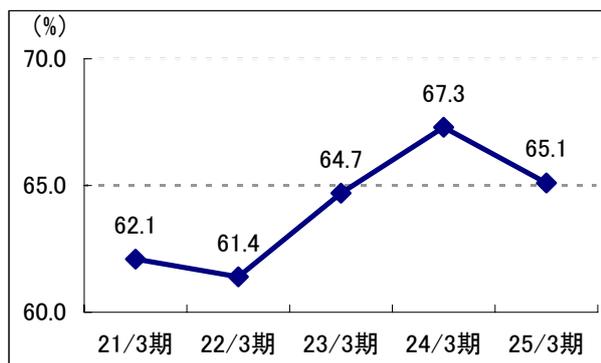
経費効率を示すコアOHRは、経費の増加以上にコア業務粗利益が増加したことにより、前年比2.2ポイント低下の65.1%となりました。 ※コアOHR：経費÷コア業務粗利益 (コア業務純益+経費)

【経費の内訳等】

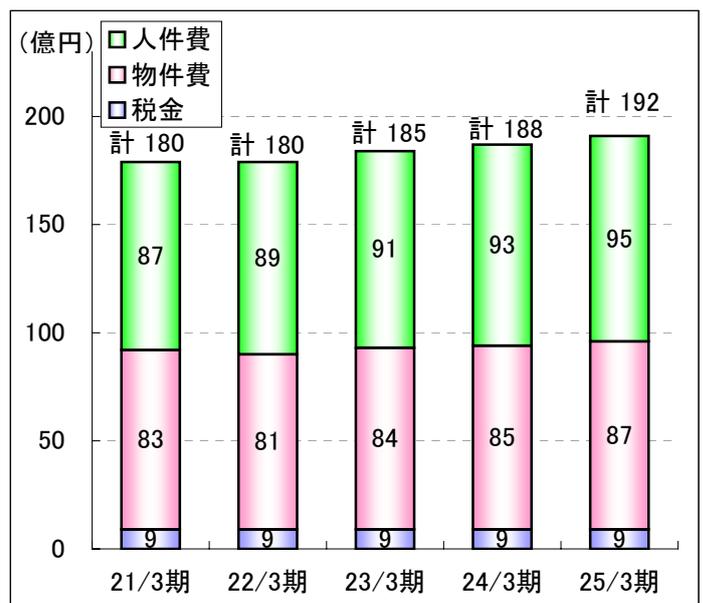
(単位：百万円、%)

	24/3期	25/3期	
			増減
経費	18,826	19,293	466
人件費	9,373	9,565	191
物件費	8,550	8,731	181
税金	902	996	94
コア業務粗利益	27,943	29,618	1,674
コアOHR	67.3	65.1	△ 2.2

コアOHRの推移



経費の推移



4. 資産健全化の状況（単体）

(1) 与信費用

○ 概況（前年度比較）

不良債権処理額がランクダウンの減少により前年比9億5百万円減少の16億98百万円となった一方で、一般貸倒引当金繰入額が一般貸倒引当金戻入の減少により前年比15億22百万円増加の△68百万円となったことから、与信費用全体では前年比6億16百万円増加の16億30百万円となりました。

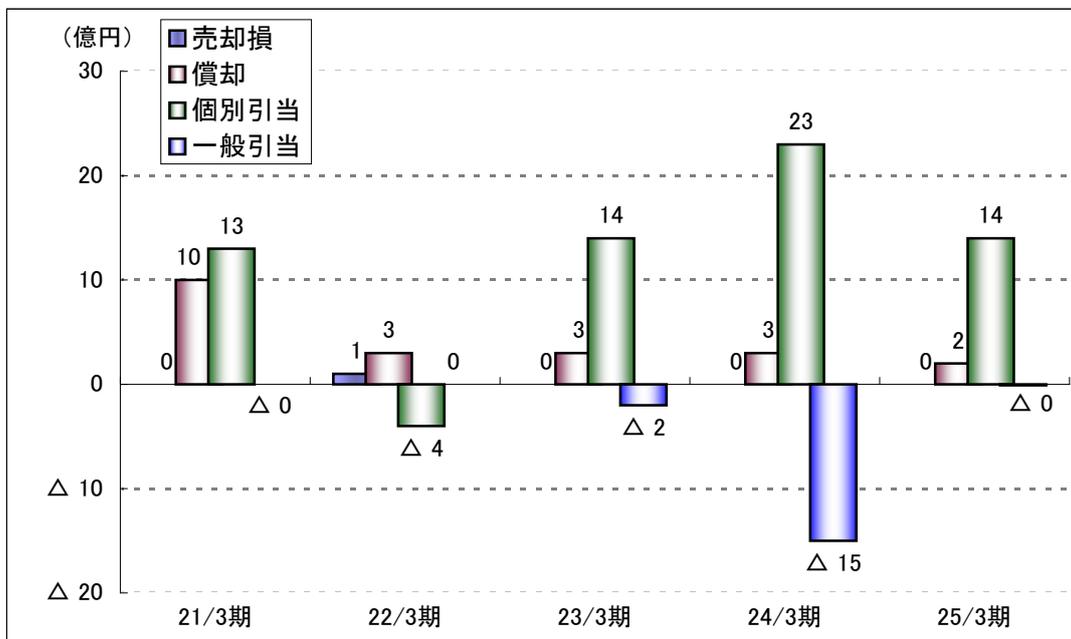
（単位：百万円）

	24/3期	25/3期	
			増減
与信費用	1,013	1,630	616
一般貸倒引当金繰入額	△ 1,590	△ 68	1,522
不良債権処理額	2,604	1,698	△ 905
個別貸倒引当金繰入額	2,342	1,443	△ 898
信託元本補填引当金戻入益（△）	△ 44	△ 24	20
貸出金償却	307	279	△ 27

(注) 1. 信託勘定を含んでおります。

2. 与信費用とは、貸出金等の債権保全に係る費用（一般貸倒引当金繰入額と不良債権処理額の合計）を指します。

与信費用の推移



(2) 開示債権

○ 概況（前年度比較）

開示債権は前年比6億円増加の205億円、開示債権比率は前年比0.01ポイント上昇の1.64%となりました。

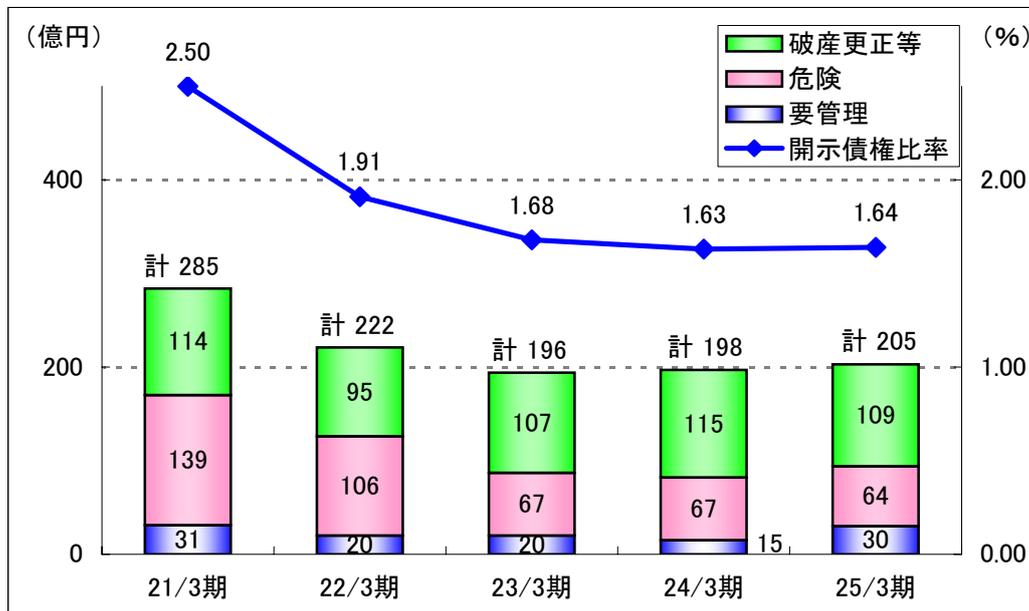
(金融再生法基準)

(単位：億円、%)

	24/3期	25/3期		(参考)
			増減	部分直接償却 実施前
開示債権 (a)	198	205	6	233
破産更生債権等	115	109	△ 5	138
危険債権	67	64	△ 2	64
要管理債権	15	30	14	30
正常債権	11,904	12,275	370	12,275
総与信額 (b)	12,102	12,480	377	12,508
開示債権比率 a/b	1.63	1.64	0.01	1.86

(注)信託勘定を含んでおります。

開示債権（単体）の推移



5. 自己資本比率（国内基準）の状況

○ 概況（前年度比較、単体）

内部留保の積み上げにより、自己資本額は前年比33億円増加の1,113億円となったものの、貸出金の増加などに伴いリスクアセットが増加したことから、自己資本比率は前年比0.37ポイント低下の11.88%となりました。

(単位：億円、%)

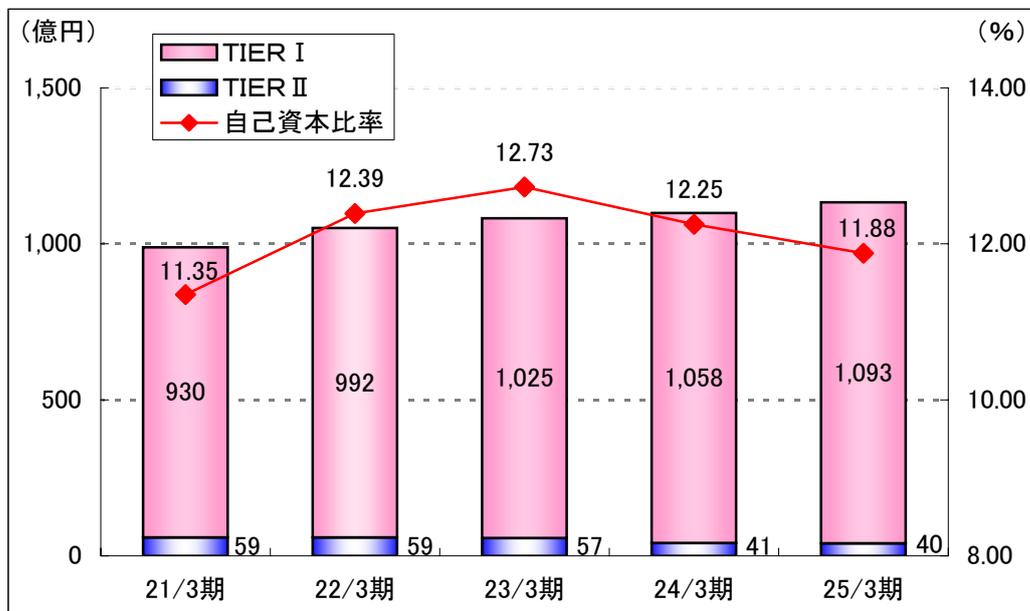
	単 体			連 結		
	24/3末	25/3末		24/3末	25/3末	
		増減			増減	
自己資本額(a)	1,079	1,113	33	1,171	1,214	42
Tier I (b)	1,058	1,093	34	1,139	1,183	43
Tier II	41	40	0	52	51	△ 1
控除項目	20	20	-	20	20	-
リスクアセット(c)	8,812	9,371	559	9,046	9,606	559
自己資本比率 a/c	12.25	11.88	△ 0.37	12.95	12.64	△ 0.31
Tier I 比率 b/c	12.01	11.66	△ 0.35	12.59	12.31	△ 0.28

TIER I：資本金や剰余金等の正味の自己資本

TIER II：貸倒引当金など、広い意味で自己資本とみなされる補完的資本

リスクアセット：資産の各項目に対して、法令により定められた掛け目（リスクウェイト）を乗じた額

自己資本比率（単体）の推移



6. 業績予想

【単体損益予想】

○ 経常収益

国債等債券売却益及び貸出金利息の減少などにより、経常収益は前年比14億円減少の354億円を見込んでおります。

○ 業務純益

国債等関係損益の減少に加え、一般貸倒引当金繰入額及び次世代システムの稼働に向けた関連費用の増加に伴う経費の増加などにより、業務純益は前年比18億円減少の92億円を見込んでおります。

○ 経常利益

株式等関係損益は改善するものの、業務純益の減少により、経常利益は前年比15億円減少の78億円を見込んでおります。

○ 当期純利益

以上の結果、最終の当期純利益は前年比7億円減少の47億円を見込んでおります。

【単体】

(単位：億円)

	25/9期 予想	26/3期予想	
			前期比
経常収益	178	354	△ 14
コア業務純益	46	94	△ 9
業務純益	45	92	△ 18
経常利益	37	78	△ 15
当期(中間)純利益	22	47	△ 7
不良債権処理額	8	16	△ 0

※不良債権処理額は、信託勘定を含んでおります。

【連結】

(単位：億円)

	25/9期 予想	26/3期予想	
			前期比
経常収益	235	469	△ 28
経常利益	42	89	△ 20
当期(中間)純利益	23	50	△ 9

※業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。よって、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【開示債権比率(金融再生法基準)】

25/9期予想		26/3期予想	
単体	連結	単体	連結
1%台	1%台	1%台	1%台

II. 平成24年度決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位:百万円)

	25年3月期	24年3月期比	24年3月期
業 務 粗 利 益	30,284	1,749	28,535
国内業務粗利益	29,635	2,081	27,554
資金利益	26,662	1,312	25,349
役務取引等利益	2,341	343	1,998
うち信託報酬	519	38	480
信託勘定不良債権処理額①	56	37	19
その他業務利益	632	425	206
国際業務粗利益	648	△331	980
資金利益	327	8	319
役務取引等利益	59	△0	59
その他業務利益	261	△340	601
経 費 (除く臨時処理分)	19,293	466	18,826
人件費	9,565	191	9,373
物件費	8,731	181	8,550
税金	996	94	902
業 務 純 益 (一般貸倒繰入前)	10,991	1,282	9,708
除く国債等債券関係損益(5勘定戻)	10,267	1,170	9,097
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ②	△68	1,522	△1,590
業 務 純 益	11,059	△239	11,299
うち国債等債券関係損益(5勘定戻)	723	112	611
臨 時 損 益	△1,745	1,158	△2,903
うち償却債権取立益	173	△34	208
うち株式等関係損益(3勘定戻)	△549	57	△606
うち不良債権処理額③	1,666	△963	2,630
個別貸倒引当金繰入額	1,443	△898	2,342
貸出金償却	223	△64	288
うち信託元本補填引当金戻入益④	24	△20	44
経 常 利 益	9,314	918	8,395
特 別 損 益	△8	14	△22
うち固定資産処分損益	△8	13	△21
税 引 前 当 期 純 利 益	9,305	932	8,373
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	4,300	1,346	2,953
法 人 税 等 調 整 額	△422	△718	296
法 人 税 等 合 計	3,877	627	3,250
当 期 純 利 益	5,428	305	5,123
不良債権処理額 (① + ③ - ④)	1,698	△905	2,604
与信費用 (① + ② + ③ - ④)	1,630	616	1,013

【連結】

＜連結損益計算書ベース＞

(単位:百万円)

	25年3月期	24年3月期比	24年3月期
連結業務粗利益	33,660	1,387	32,273
資金利益	27,731	1,318	26,412
信託報酬	519	38	480
役務取引等利益	2,613	260	2,353
その他業務利益	2,796	△230	3,026
営業経費	20,178	△29	20,208
貸倒償却引当費用	2,420	956	1,464
一般貸倒引当金繰入額	△145	1,691	△1,837
個別貸倒引当金繰入額	1,831	△638	2,470
貸出金償却	634	△154	788
債権売却損	100	58	42
株式等関係損益	△549	57	△606
その他	422	△26	448
経常利益	10,934	491	10,443
特別損益	△11	11	△23
うち固定資産処分損益	△11	11	△23
税金等調整前当期純利益	10,922	503	10,419
法人税、住民税及び事業税	4,755	1,139	3,616
法人税等調整額	△212	△700	487
法人税等合計	4,542	439	4,103
少数株主損益調整前当期純利益	6,379	64	6,315
少数株主利益	426	88	337
当期純利益	5,953	△24	5,977

(注) 連結業務粗利益=資金利益+金銭の信託運用見合費用[金銭の信託に係る資金調達費用]+信託報酬+役務取引等利益+その他業務利益

(参考)

(単位:百万円)

連結業務純益	13,667	△275	13,943
--------	--------	------	--------

(注) 連結業務粗利益-営業経費(除く臨時処理分)-一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	10	△5	15
持分法適用会社数	0	0	0

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	25年3月期	24年3月期比	
		24年3月期	24年3月期
業務純益(一般貸倒繰入前)	10,991	1,282	9,708
職員一人当たり(千円)	10,010	1,062	8,947
業務純益	11,059	△ 239	11,299
職員一人当たり(千円)	10,072	△ 341	10,413

(注) 職員数は期中平均人員(出向者除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

(1) 総合

(単位:%)

	25年3月期	24年3月期比	
		24年3月期	24年3月期
資金運用利回(A)	1.69	△ 0.06	1.75
貸出金利回	2.32	△ 0.12	2.44
有価証券利回	0.56	△ 0.05	0.61
資金調達原価(B)	1.31	△ 0.11	1.42
預金等利回	0.14	△ 0.12	0.26
外部負債利回	0.10	0.00	0.10
総資金利鞘(A)-(B)	0.38	0.05	0.33

(注) 「外部負債」=コールマネー+借入金

(2) 国内部門

(単位:%)

	25年3月期	24年3月期比	
		24年3月期	24年3月期
資金運用利回(A)	1.69	△ 0.07	1.76
貸出金利回	2.32	△ 0.12	2.44
有価証券利回	0.52	△ 0.05	0.57
資金調達原価(B)	1.27	△ 0.11	1.38
預金等利回	0.14	△ 0.12	0.26
外部負債利回	0.10	0.00	0.10
総資金利鞘(A)-(B)	0.42	0.04	0.38

(注) 「外部負債」=コールマネー+借入金

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	25年3月期	24年3月期	
		24年3月期比	24年3月期
国債等債券関係損益(5勘定戻)	723	112	611
売却益	766	33	733
償還益	-	-	-
売却損	43	△78	121
償還損	-	-	-
償却	-	-	-

	25年3月期	24年3月期	
		24年3月期比	24年3月期
株式等関係損益(3勘定戻)	△549	57	△606
売却益	61	△192	254
売却損	575	△226	801
償却	35	△23	59

5. 自己資本比率

(1) 自己資本比率(国内基準)【単体】

(単位:百万円,%)

	25年3月末	24年3月末		24年3月末	24年9月末
		24年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	11.88	△0.37	△0.40	12.25	12.28
(2) Tier I	109,316	3,449	2,196	105,866	107,119
(3) Tier II	4,088	△68	△48	4,156	4,136
土地の再評価差額の45%	1,179	△0	-	1,179	1,179
一般貸倒引当金	2,908	△68	△48	2,977	2,957
負債性資本調達手段等	-	-	-	-	-
(4) 控除項目	2,042	-	-	2,042	2,042
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	2,042	-	-	2,042	2,042
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	111,361	3,381	2,148	107,980	109,212
(6) リスクアセット	937,123	55,922	48,214	881,200	888,908

(2) 自己資本比率(国内基準)【連結】

(単位:百万円,%)

	25年3月末	24年3月末		24年3月末	24年9月末
		24年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	12.64	△0.31	△0.37	12.95	13.01
(2) Tier I	118,330	4,398	2,654	113,932	115,676
(3) Tier II	5,148	△145	△18	5,294	5,166
土地の再評価差額の45%	1,179	△0	-	1,179	1,179
一般貸倒引当金	3,969	△145	△18	4,114	3,987
負債性資本調達手段等	-	-	-	-	-
(4) 控除項目	2,042	-	-	2,042	2,042
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	2,042	-	-	2,042	2,042
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	121,436	4,252	2,636	117,183	118,799
(6) リスクアセット	960,613	55,988	47,976	904,624	912,637

6. ROE【単体】

(単位:%)

	25年3月期	24年3月期比	
		24年3月期	24年3月期
業務純益ベース	9.54	△ 0.76	10.30
コア業務純益ベース	8.91	0.60	8.31
当期純利益ベース	4.68	0.01	4.67

(算式)

$$\frac{\text{業務純益(コア業務純益、当期純利益)}}{(\text{期首純資産の部合計} + \text{期末純資産の部合計}) \div 2} \times 100$$

※ コア業務純益＝業務純益－債券5勘定戻＋一般貸倒引当金繰入額＋信託勘定償却額等

※ 純資産の部合計は、新株予約権を除いております。

(参考)

ROE (株主資本ベース)【単体】

(単位:%)

	25年3月期	24年3月期比	
		24年3月期	24年3月期
業務純益ベース	10.22	△ 0.56	10.78
コア業務純益ベース	9.54	0.85	8.69
当期純利益ベース	5.02	0.14	4.88

(算式)

$$\frac{\text{業務純益(コア業務純益、当期純利益)}}{(\text{期首株主資本合計} + \text{期末株主資本合計}) \div 2} \times 100$$

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・**後**）
未収利息不計上基準（自己査定基準）

【単体】

(単位:百万円)

	25年3月末	24年		24年3月末	24年9月末
		3月末比	9月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権額	1,007	△ 474	△ 438	1,481	1,445
延滞債権額	16,280	△ 442	453	16,723	15,826
3ヶ月以上延滞債権額	350	△ 73	△ 80	424	430
貸出条件緩和債権額	2,728	1,562	1,228	1,166	1,500
合計	20,366	571	1,163	19,795	19,203

(注)信託勘定を含んでおります。

貸出金残高(末残)	1,236,202	39,099	63,677	1,197,103	1,172,525
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

貸出金残高比					
破綻先債権	0.08	△ 0.04	△ 0.04	0.12	0.12
延滞債権	1.31	△ 0.08	△ 0.03	1.39	1.34
3ヶ月以上延滞債権	0.02	△ 0.01	△ 0.01	0.03	0.03
貸出条件緩和債権	0.22	0.13	0.10	0.09	0.12
合計	1.64	△ 0.01	0.01	1.65	1.63

(注)信託勘定を含んでおります。

【連結】

(単位:百万円)

	25年3月末	24年		24年3月末	24年9月末
		3月末比	9月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権額	1,022	△ 472	△ 427	1,495	1,450
延滞債権額	17,199	△ 490	326	17,689	16,872
3ヶ月以上延滞債権額	350	△ 73	△ 80	424	430
貸出条件緩和債権額	2,728	1,562	1,228	1,166	1,500
合計	21,300	525	1,047	20,775	20,253

(注)信託勘定を含んでおります。

貸出金残高(末残)	1,227,429	38,914	63,611	1,188,514	1,163,817
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

貸出金残高比					
破綻先債権	0.08	△ 0.04	△ 0.04	0.12	0.12
延滞債権	1.40	△ 0.08	△ 0.04	1.48	1.44
3ヶ月以上延滞債権	0.02	△ 0.01	△ 0.01	0.03	0.03
貸出条件緩和債権	0.22	0.13	0.10	0.09	0.12
合計	1.73	△ 0.01	△ 0.01	1.74	1.74

(注)信託勘定を含んでおります。

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位:百万円)

	25年3月末	24年		24年3月末	24年9月末
		3月末比	9月末比		
貸倒引当金	8,733	△ 124	83	8,857	8,650
一般貸倒引当金	2,908	△ 68	△ 48	2,977	2,957
個別貸倒引当金	5,824	△ 55	131	5,880	5,693

信託元本補填引当金	84	△ 24	△ 1	109	85
-----------	----	------	-----	-----	----

【連結】

(単位:百万円)

	25年3月末	24年		24年3月末	24年9月末
		3月末比	9月末比		
貸倒引当金	12,277	△ 446	△ 130	12,724	12,408
一般貸倒引当金	3,969	△ 145	△ 18	4,114	3,987
個別貸倒引当金	8,308	△ 300	△ 112	8,609	8,421

信託元本補填引当金	84	△ 24	△ 1	109	85
-----------	----	------	-----	-----	----

3. リスク管理債権に対する保全状況

【単体】

(単位:百万円, %)

	25年3月末	24年		24年3月末	24年9月末
		3月末比	9月末比		
リスク管理債権額 (A)	20,366	571	1,163	19,795	19,203
保全額	18,455	312	27	18,143	18,428
貸倒引当金 (B)	6,060	23	90	6,036	5,969
担保・保証等 (C)	12,395	288	△ 63	12,106	12,458
保全率 (B+C)/(A)	90.61	△ 1.04	△ 5.35	91.65	95.96
貸倒引当金 (B/A)	29.75	△ 0.74	△ 1.33	30.49	31.08
担保・保証等 (C/A)	60.86	△ 0.30	△ 4.01	61.16	64.87

(注)信託勘定を含んでおります。

【連結】

(単位:百万円, %)

	25年3月末	24年		24年3月末	24年9月末
		3月末比	9月末比		
リスク管理債権額 (A)	21,300	525	1,047	20,775	20,253
保全額	19,369	276	△ 86	19,092	19,455
貸倒引当金 (B)	6,589	△ 63	△ 39	6,652	6,629
担保・保証等 (C)	12,779	339	△ 46	12,439	12,826
保全率 (B+C)/(A)	90.93	△ 0.97	△ 5.13	91.90	96.06
貸倒引当金 (B/A)	30.93	△ 1.09	△ 1.80	32.02	32.73
担保・保証等 (C/A)	59.99	0.12	△ 3.34	59.87	63.33

(注)信託勘定を含んでおります。

4. 金融再生法開示債権

部分直接償却の実施 (有)・無)

【単体】

(単位:百万円,%)

	25年3月末	24年3月末比		24年3月末	24年9月末
		24年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,965	△ 553	△ 243	11,519	11,208
危険債権	6,456	△ 251	357	6,707	6,098
要管理債権	3,078	1,488	1,147	1,590	1,930
合計 (A)	20,500	683	1,262	19,817	19,238
正常債権	1,227,506	37,053	61,621	1,190,453	1,165,885
総与信残高 (B)	1,248,007	37,736	62,883	1,210,271	1,185,124
総与信残高に占める割合 (A)/(B)	1.64	0.01	0.02	1.63	1.62
部分直接償却額	2,882	1,018	273	1,863	2,609

(注)信託勘定を含んでおります。

【連結】

(単位:百万円,%)

	25年3月末	24年3月末比		24年3月末	24年9月末
		24年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,860	△ 586	△ 352	12,447	12,212
危険債権	6,495	△ 264	350	6,759	6,145
要管理債権	3,078	1,488	1,147	1,590	1,930
合計 (A)	21,434	637	1,145	20,797	20,288
正常債権	1,217,816	36,912	61,669	1,180,904	1,156,147
総与信残高 (B)	1,239,251	37,549	62,815	1,201,702	1,176,435
総与信残高に占める割合 (A)/(B)	1.72	△ 0.01	-	1.73	1.72
部分直接償却額	3,937	883	238	3,053	3,698

(注)信託勘定を含んでおります。

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	25年3月末	24年3月末比		24年3月末	24年9月末
		24年3月末比	24年9月末比		
保全額 (C)	18,539	374	76	18,165	18,463
貸倒引当金	6,132	87	149	6,045	5,983
担保・保証等	12,407	287	△ 72	12,120	12,480

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

保全率 (C)/(A)	90.43	△ 1.23	△ 5.54	91.66	95.97
-------------	-------	--------	--------	-------	-------

【連結】

(単位:百万円)

	25年3月末	24年3月末比		24年3月末	24年9月末
		24年3月末比	24年9月末比		
保全額 (C)	19,453	338	△ 37	19,114	19,490
貸倒引当金	6,661	0	18	6,661	6,642
担保・保証等	12,791	338	△ 56	12,453	12,847

(注)信託勘定を含んでおります。

(単位:%)

保全率 (C)/(A)	90.75	△ 1.15	△ 5.31	91.90	96.06
-------------	-------	--------	--------	-------	-------

6. 金融再生法開示基準並びに自己査定債務者区分による引当率、保全率の状況

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況 【単体】

(単位:百万円,%)

	25年3月末			
	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計
総与信額 (A)	10,965	6,456	3,078	20,500
担保等の保全額 (B)	6,035	4,799	1,571	12,407
未保全額 (C)=(A)-(B)	4,929	1,656	1,506	8,093
引当額 (D)	4,929	941	261	6,132
引当率 (D)/(C)	100.00	56.80	17.37	75.77
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	88.91	59.55	90.43

(注)信託勘定を含んでおります。

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況 【単体】

(単位:百万円,%)

	25年3月末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合 計
総与信額 (A)	1,011	9,953	6,456	17,421
担保等の保全額 (B)	885	5,149	4,799	10,835
未保全額 (C)=(A)-(B)	125	4,803	1,656	6,586
引当額 (D)	125	4,803	941	5,870
引当率 (D)/(C)	100.00	100.00	56.80	89.13
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	100.00	88.91	95.89

(注)信託勘定を含んでおります。

・金融再生法区分による引当率・保全率の状況 【連結】

(単位:百万円,%)

	25年3月末			
	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計
総与信額 (A)	11,860	6,495	3,078	21,434
担保等の保全額 (B)	6,420	4,799	1,571	12,791
未保全額 (C)=(A)-(B)	5,440	1,695	1,506	8,642
引当額 (D)	5,440	959	261	6,661
引当率 (D)/(C)	100.00	56.58	17.37	77.07
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	88.66	59.55	90.75

(注)信託勘定を含んでおります。

・自己査定債務者区分による引当率・保全率の状況【連結】

(単位:百万円,%)

	25年3月末			
	破綻先債権	実質破綻先債権	破綻懸念先債権	合計
総与信額 (A)	1,027	10,833	6,495	18,355
担保等の保全額 (B)	899	5,521	4,799	11,219
未保全額 (C)=(A)-(B)	128	5,312	1,695	7,135
引当額 (D)	128	5,312	959	6,399
引当率 (D)/(C)	100.00	100.00	56.58	89.68
保全率 [(B)+(D)]/(A)	100.00	100.00	88.66	95.99

(注)信託勘定を含んでおります。

7. 自己査定結果及び債権分類額(率)の状況【単体】

(単位:百万円,%)

	25年3月末		24年3月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,248,007	100.00	1,210,271	100.00
非分類額	1,110,483	88.98	1,076,249	88.92
分類額合計	137,524	11.01	134,021	11.07
II分類	136,918	10.97	132,782	10.97
III分類	605	0.04	1,239	0.10
IV分類	-	-	-	-

(注) 総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返

分類額は個別貸倒引当金控除後の残高であります。

非分類・・・II、III、IV分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

II分類・・・回収について通常の数値を超える危険を含むと認められる資産。

III分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存在し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

IV分類・・・回収不能又は無価値と判定される資産。

自己査定区分	償却・引当基準
破綻先債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を個別貸倒引当金として計上するか、又は直接償却する。
実質破綻先債権	
破綻懸念先債権	貸倒実績率に基づく予想損失率を乗じて算定した予想損失額に相当する額を個別貸倒引当金として計上する。
要管理先債権	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を一般貸倒引当金として計上する。
その他要注意先債権	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を一般貸倒引当金として計上する。
正常先債権	

但し、DCF先、DDS先については、以下の償却・引当基準を採用する。

DCF先	対象先の将来キャッシュ・フローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を一般貸倒引当金として計上する。
DDS先	当該債務者に対する金銭債権全体について、優先・劣後の関係を考慮せずに予想損失率を用いて計上する。又は、資金的劣後ローンの回収可能見込額をゼロと算定し、取得原価又は償却原価と同額を貸倒見込額として計上する。

8. 自己査定結果と開示債権との関係 【単体】

(単位:百万円)

自己査定結果 (債務者区分) 対 象 : 総 与 信					金融再生法 開示債権 対 象 : 総 与 信	リスク 管理債権 対 象 : 貸 出 金	引当金	保全率 (引当率)
債務者区分 (償却後)	分 類							
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破 綻 先 1,011	引当・担保・保証 等による保全部分 205	806	全額 引当	償却 引当	破産更生債権 及びこれらに 進ずる債権 10,965 保全率 : 100.00%	破綻先債権 1,007	125	100.00%
実質破綻先 9,953	引当・担保・保証 等による保全部分 6,020	3,933						
破綻懸念先 6,456	引当・担保・保証 等による保全部分 3,706	2,144	必要額 を引当 605		危険債権 6,456 保全率 : 88.91%		941	88.91% (56.80)
要 注 意 先	要管理先 4,036	担保 : 2,371 信用 : 1,665 797	貸倒実績率に基 づく3年間の予 想損失額を引 当。資本的劣後 ローン (DDS) は全額引当。		要管理債権 3,078 保全率 : 59.55%	3ヵ月以上 延滞債権 350	347	67.36% (20.89)
	要管理先 以外の 要注意先 165,299	38,504		126,795	小計 20,500 全体の保全率 90.43%	貸出条件 緩和債権 2,728		
正 常 先 1,061,248	1,061,248		貸倒実績率に 基づく1年間 の予想損失額 を引当。		正常債権 1,227,506		65	
合 計 1,248,007	1,110,483	136,918	605	—	1,248,007	1,236,202	7,200	90.52% (75.36)

(注)信託勘定を含んでおります。

9. 業種別貸出状況等 【単体】

(1) 業種別貸出金 【単体】

(単位:百万円)

	25年3月末			24年3月末	24年9月末
		24年3月末比	24年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,236,202	39,099	63,677	1,197,103	1,172,525
製 造 業	37,919	△ 2,582	1,684	40,502	36,234
農 業 , 林 業	493	△ 12	32	506	461
漁 業	529	△ 7	△ 39	536	569
鉱業,採石業,砂利採取業	1,572	△ 2,344	△ 1,371	3,916	2,943
建 設 業	47,322	△ 2,435	1,842	49,757	45,479
電気・ガス・熱供給・水道業	2,585	△ 1,466	△ 4,053	4,051	6,638
情 報 通 信 業	7,991	△ 2,063	△ 1,753	10,055	9,744
運 輸 業 , 郵 便 業	15,011	△ 1,488	△ 982	16,499	15,994
卸 売 業 , 小 売 業	115,706	△ 698	3,591	116,404	112,115
金 融 業 , 保 険 業	22,107	3,126	2,900	18,981	19,206
不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	261,969	34,478	23,098	227,490	238,870
各 種 サ ー ビ ス 業	137,244	103	2,972	137,141	134,271
地 方 公 共 団 体	127,311	3,445	27,128	123,865	100,182
そ の 他	458,438	11,045	8,626	447,393	449,812

(注) 信託勘定を含んでおります。

(2) 業種別リスク管理債権 【単体】

(単位:百万円)

	25年3月末			24年3月末	24年9月末
		24年3月末比	24年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	20,366	571	1,163	19,795	19,203
製 造 業	1,651	△ 210	105	1,862	1,546
農 業 , 林 業	22	△ 9	△ 1	31	23
漁 業	510	468	477	42	33
鉱業,採石業,砂利採取業	102	△ 485	△ 121	588	224
建 設 業	1,453	△ 1,493	△ 344	2,946	1,797
情 報 通 信 業	459	265	△ 74	193	533
運 輸 業 , 郵 便 業	96	3	△ 6	93	103
卸 売 業 , 小 売 業	4,343	956	664	3,387	3,678
金 融 業 , 保 険 業	2	1	2	0	-
不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	3,148	571	313	2,576	2,834
各 種 サ ー ビ ス 業	3,146	678	154	2,467	2,991
そ の 他	5,429	△ 175	△ 6	5,605	5,435

(注) 信託勘定を含んでおります。

(3) 卸売・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高

(単位:百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヶ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸売・小売業	平成24年3月末	116,404	140	19	3,202	24
	平成24年9月末	112,115	35	46	3,486	110
	平成25年3月末	115,706	24	710	3,607	2
建設業	平成24年3月末	49,757	16	33	2,439	457
	平成24年9月末	45,479	30	23	1,449	294
	平成25年3月末	47,322	8	22	1,376	45
不動産業	平成24年3月末	208,991	42	148	2,215	77
	平成24年9月末	219,795	10	234	2,410	88
	平成25年3月末	238,746	-	402	2,599	36
その他金融	平成24年3月末	5,588	-	-	-	-
	平成24年9月末	6,556	-	-	-	-
	平成25年3月末	7,258	-	-	-	-

(注) 信託勘定を含んでおります。

(単位:百万円)

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸売・小売業	平成24年3月末	120,236	160	963	2,270
	平成24年9月末	116,050	81	1,044	2,560
	平成25年3月末	119,564	734	1,072	2,544
建設業	平成24年3月末	51,527	50	423	2,475
	平成24年9月末	46,976	54	777	966
	平成25年3月末	48,451	30	656	767
不動産業	平成24年3月末	211,188	191	450	1,844
	平成24年9月末	221,839	245	361	2,149
	平成25年3月末	240,680	402	806	1,941
その他金融	平成24年3月末	5,594	-	-	-
	平成24年9月末	6,561	-	-	-
	平成25年3月末	7,264	-	-	-

(注) 信託勘定を含んでおります。

(4) 生活密着型ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	25年3月末			24年3月末	24年9月末
		24年3月末比	24年9月末比		
生活密着型ローン残高	495,575 (496,832)	24,224 (23,533)	14,925 (14,562)	471,351 (473,299)	480,649 (482,269)
うち住宅ローン残高	432,730 (433,349)	21,433 (21,212)	13,485 (13,433)	411,296 (412,136)	419,245 (419,915)
うちその他ローン残高	62,844 (63,483)	2,790 (2,320)	1,440 (1,129)	60,054 (61,162)	61,404 (62,354)

(注) () 書きは信託勘定を含んでおります。

(5) 中小企業等貸出残高及び貸出比率【単体】

(単位:百万円,%)

	25年3月末			24年3月末	24年9月末
		24年3月末比	24年9月末比		
中小企業等貸出残高	1,028,175 (1,033,238)	39,086 (37,545)	35,659 (34,811)	989,089 (995,692)	992,516 (998,426)
中小企業等貸出比率	83.52 (83.58)	0.44 (0.41)	△ 1.55 (△ 1.57)	83.08 (83.17)	85.07 (85.15)

(注) () 書きは信託勘定を含んでおります。

10. 信用保証協会保証付融資【単体】

(単位:百万円)

	25年3月末	24年9月末	24年3月末
信用保証協会保証付の融資残高	71,971	74,320	81,100
うち特別保証枠分	51	62	68

11. 系列ノンバンク向け融資残高【単体】

(単位:百万円)

25年3月末	24年9月末	24年3月末
11,968	12,206	12,230

12. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

	25年3月末			24年3月末	24年9月末
		24年3月末比	24年9月末比		
預金(末残)	1,713,568 (1,789,869)	58,452 (75,032)	70,815 (73,112)	1,655,115 (1,714,837)	1,642,753 (1,716,757)
(平残)	1,634,192 (1,706,525)	16,945 (36,061)	△ 9,628 (△ 4,959)	1,617,246 (1,670,463)	1,643,820 (1,711,484)
貸出金(末残)	1,231,003 (1,236,202)	40,548 (39,099)	64,428 (63,677)	1,190,455 (1,197,103)	1,166,575 (1,172,525)
(平残)	1,148,750 (1,154,734)	34,276 (32,940)	6,454 (6,198)	1,114,474 (1,121,794)	1,142,296 (1,148,536)

(注) () 書きは信託勘定を含んでおります。

13. 個人、法人預金の種類別内訳 (平残) 【単体】

(単位:百万円)

種類	25年3月末			24年3月末	24年9月末
		24年3月末比	24年9月末比		
個人預金	1,100,049	28,179	5,110	1,071,869	1,094,938
流動性預金	498,728	41,101	9,282	457,626	489,445
定期性預金	601,321	△ 12,921	△ 4,171	614,242	605,493
法人預金	441,159	7,607	△ 2,287	433,551	443,446
流動性預金	241,360	7,160	△ 337	234,199	241,697
定期性預金	199,798	447	△ 1,950	199,351	201,749

- (注) 1. 信託勘定を含んでおります。
2. 法人預金には、公金預金及び金融機関預金は含んでおりません。

IV. 業績予想等

1. 平成25年度の業績予想 【単体】

(単位:百万円)

	25年度予想	24年度実績
経常収益	35,400	36,813
経常利益	7,800	9,314
当期純利益	4,700	5,428
業務純益	9,200	11,059
業務純益(一般貸倒繰入前)	9,300	10,991
除く国債等債券関係損益	9,300	10,267
貸出金関係損失	1,600	1,698

(注) 貸出金関係損失(不良債権処理額)には、信託勘定を含んでおります。

○ 業務純益について 【単体】

(単位:百万円)

	一般貸引繰入前		一般貸引繰入後	信託勘定償却前業務純益		
		除く債券損益		一般貸引繰入前	除く債券損益	一般貸引繰入後
平成23年度	9,708	9,097	11,299	9,727	9,116	11,318
平成24年度	10,991	10,267	11,059	11,048	10,324	11,116
平成24年度中間期	5,232	4,779	5,253	5,289	4,836	5,309
平成25年度予想	9,300	9,300	9,200	9,300	9,400	9,200
平成25年度中間期予想	4,600	4,600	4,500	4,600	4,600	4,500

2. 人員と店舗の状況 【単体】

(1) 人員

(単位:人)

	25年3月末			24年3月末	24年9月末
		24年3月末比	24年9月末比		
在籍行員数	1,107	8	△ 23	1,099	1,130

(2) 店舗

(単位:店舗)

	25年3月末			24年3月末	24年9月末
		24年3月末比	24年9月末比		
店舗数	65 (4)	0 (0)	0 (0)	65 (4)	65 (4)

(注)店舗数には出張所も含めております。()は出張所数です。

3. 保有株式について 【単体】

(1) 保有株式

(単位:百万円)

	取得原価ベース	時価ベース	Tier I
平成24年3月末	17,725	18,164	-
平成24年9月末	17,624	16,211	-
平成25年3月末	17,338	20,940	-

(2) 減損処理について

(単位:百万円)

	株式等関係損益	
		うち減損処理額
平成23年度	△ 606	59
平成24年度	△ 549	35

4. 不良債権について 【単体】

(1) 処理損失

(単位:百万円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額 (銀行勘定)	③不良債権処理額 (信託勘定)	総与信費用 ①+②+③
平成23年度	△ 1,590	2,585	19	1,013
平成24年度	△ 68	1,641	56	1,630
平成24年度中間期	△ 20	860	56	896
平成25年度予想	107	1,590	10	1,707
平成25年度中間期予想	124	844	5	973

(注)②=個別貸倒引当金繰入額、貸出金償却、債権売却損などの合計

(2) 残高

(単位:百万円)

	自己査定				
	破綻・実質破綻先 ①	破綻懸念先 ②	破綻懸念先以下 ①+②	要注意先 ③	計 ①+②+③
平成24年3月末	11,519	6,707	18,226	170,299	188,526
平成24年9月末	11,208	6,098	17,307	167,721	185,029
平成25年3月末	10,965	6,456	17,421	169,336	186,758

	金融再生法基準	
	要管理債権 ④	計 ①+②+④
平成24年3月末	1,590	19,817
平成24年9月末	1,930	19,238
平成25年3月末	3,078	20,500

(注)信託勘定を含んでおります。

(3) 最終処理と新規発生

a. 残高について

(単位:百万円)

	破産更生債権	危険債権	合計
平成24年3月末	11,519	6,707	18,226
平成24年9月末	11,208	6,098	17,307
平成25年3月末	10,965	6,456	17,421
24/3→25/3新規増加	2,527	4,085	6,612
24/3→25/3オフバランス化	4,546	2,871	7,418
24/3→25/3増減	△ 553	△ 251	△ 805
24/9→25/3新規増加	1,380	2,397	3,778
24/9→25/3オフバランス化	2,393	1,270	3,664
24/9→25/3増減	△ 243	357	114

(注)信託勘定を含んでおります。

b. オフバランス化の内訳

(単位:百万円)

	24年度実績	24年度中間期実績	23年度実績
清算型処理	-	-	-
再建型処理	-	-	-
再建型処理に伴う業況改善	-	-	-
債権流動化	-	-	-
R C C 向け売却	-	-	-
直接償却	1,720	1,068	1,539
その他	5,697	4,348	4,904
回収・返済	4,051	2,875	4,135
業況改善	1,646	1,472	769
合計	7,418	5,416	6,444

(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

		平成25年3月末		平成24年9月末		平成24年3月末	
実質破綻・破綻先債権	無担保部分の	100.00%	49億円	100.00%	50億円	100.00%	51億円
破綻懸念先債権	無担保部分の	56.80%	9億円	56.56%	7億円	34.23%	7億円
要管理先債権	債権額の	8.62%	3億円	12.59%	2億円	9.36%	1億円
その他要注意先債権	債権額の	1.51%	25億円	1.56%	25億円	1.58%	26億円
正常先債権	債権額の	0.00%	0億円	0.01%	0億円	0.01%	1億円

(注)平成25年3月末のその他要注意先債権における債務者のうち、資本的劣後ローン(DDS)への転換先については15億円を引当処理しております。

(5) 不良債権比率(金融再生法基準)

(単位:%)

	23年3月期	23年9月期	24年3月期	24年9月期	25年3月期
単体ベース	1.68	1.64	1.63	1.62	1.64
連結ベース	1.79	1.75	1.73	1.72	1.72